

52 FUTURE

江津の未来に繋がる風景をつくる。

52未来プロジェクト2026 ご協賛企画書

発行：52未来プロジェクト実行委員会
(事務局：江津商工会議所内)

「江津の未来を、みんなで創る。」

2023年6月、江津市は「ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、脱炭素社会の実現に向けた新たな一歩を踏み出しています。

GX(グリーントランスフォーメーション)は、環境問題だけを考える取り組みではなく、地域の自然や産業、人の暮らしを見つめ直し、未来へつながる新しい価値を生み出していく挑戦でもあります。

その原点となるアクションが、2020年9月に開催された「A1市街地グランプリ」でした。当時、日本では実現が難しいとされていた「公道を使用した市街地カートレース」を、江津市で開催しました。行政や道路管理者、警察、モータースポーツ関係者、地域住民、事業者が力を合わせ、コロナ禍という困難な状況の中でも全国へ大きな話題を発信したことは記憶に新しい出来事です。

一過性のイベントに終始させるのではなく、この経験と実践力を未来へつなげていくこと、日本初の公道カートレース開催地としての価値をさらに高めるため、第2回大会が開催されます。

GXで地方創生を実現するこのプロジェクトの目的は、GXを「地域を元気にする力」として活かすことです。

GX推進イベントや公道カートレースを通して、未来のモビリティ社会やカーボンニュートラルへの理解を深めるだけでなく、市民一人ひとりが「江津の未来を自分ごと」として考えるきっかけを生み出すことを目的としています。

子どもから大人まで楽しみながら学び、体験し、地域の未来について語り合うこと。日本唯一の公道カートレースというコンテンツを通して、江津の魅力を全国へ発信すること。その積み重ねが、新しい地域の活力となり、夢や希望を育み、石見地域全体の経済や交流にもつながっていくことを目指しています。

コンセプトは「江津の未来を、みんなで創る。」

このプロジェクトは、市民・行政・企業が垣根を越えて参加する、未来のまちづくりプロジェクトです。



52未来プロジェクト実行委員会
実行委員長:江津商工会議所会頭 今井 久師

事業の原点

2020年9月、日本では実現不可能とまで言われていた公道を使用した市街地カートレースを、江津市で「A1市街地グランプリ」として開催。行政・道路管理者・警察・モータースポーツ関係者・地域住民・事業者が一体となり、コロナ禍にもかかわらず全国へ大きな発信を行い、成功を収めた。この経験と熱意を継承し、日本初の公道カートレース開催地としての価値をさらに高めるため、第2回大会を開催する。

事業目的

- GX(グリーントランスフォーメーション)を手段として地方創生を実現するため、GXイベントを開催し、その一環として公道カートレースを開催。未来のモビリティ社会・カーボンニュートラルへの理解促進を図る。
- 市民が大人・子ども問わず参加し、「自分ごと」として未来を考える機会を創出する。
- 単なるイベントで終わらせず、地域に新しい活力を生み出し、夢と希望を与え、石見地域の経済効果に寄与する。

事業コンセプト

「江津の未来を、みんなで創る」

- ① 市民・行政・企業が一体となり、未来のまちづくりを体感するプロジェクト
- ② ゼロカーボンの理念を体験型で学べるイベント
- ③ 公道レースという唯一無二のコンテンツで全国へ発信

主催・開催日・会場

【主催】

主催:52未来プロジェクト実行委員会

大会長 : 江津市長 中村 中
実行委員長 : 江津商工会議所会頭 今井 久師
事務局 : 江津商工会議所内

【開催日・会場】

開催日 : 2026年12月12 日(土)・13 日(日)
会場 : 江津市総合市民センター、シビックセンター公園、JR 江津駅前特設コース
来場見込数 : 15,000人(2日間延べ人数)

イベント概要:以下の通り。

12月12日(土) 午前10時～午後5時 ※時間は調整中

- ① オープニング・セレモニー(江津市総合市民センター)
- ② GX推進イベント(江津市総合市民センター)
- ③ テレビ東京「田村淳の TaMaRiBa 」公開収録 ほか屋内イベント (江津市総合市民センター)
- ④ GOTSU outside Festival 2026(シビックセンター公園)

12月13日(日) 午前10時～午後4時 ※時間は調整中

- ① 公道カートレース(JR江津駅前特設コース)
- ② GX推進イベント(江津市総合市民センター)
- ③ GOTSU outside Festival 2026(シビックセンター公園)

① GX推進イベント

再生可能エネルギーや新しいモビリティ技術など、GX をテーマとする展示・体験ブース、地産地消をテーマとする飲食コーナー、カートレースの実況中継を行うパブリックビューイング等を開設予定。

【日時】

2026年12月12日(土) 午前10時～午後5時 ※時間は調整中
～13日(日) 午前10時～午後4時 ※時間は調整中

【会場】

江津市総合市民センター特設会場

【内容】

- ・カーボンニュートラル展示・体験ブース
- ・EV・FCV(燃料電池車)展示
- ・未来モビリティ試乗会
- ・脱炭素ワークショップ(子ども向け・大人向け)
- ・地域企業のGX取組紹介
- ・地産地消マルシェ



② 公道カートレース

2020年以来2回目となる公道を封鎖して行うカートレースを開催。
全国唯一の全コース公道を利用するモータースポーツレース。
カートの燃料はゼロカーボンの合成燃料を利用し、プロレーサー12名
(12台)が参加予定。

【日時】

2026年12月13日(日) 午前11時ごろ～午後2時ごろ

※時間は調整中

【会場】

JR江津駅前特設コース(国道9号、あけぼの通り、御幸通りを活用)

【入場】

①定員:2,000～3,000人(調整中)

②事前申込制

※募集方法は検討中

※レース観戦エリアは、コースに隣接する日本製紙江津工場敷地内や、
コース脇の駐車場・空き地に観客席を設置予定

【生中継・配信】

①石見ケーブルビジョンによる撮影、会場内での実況中継

②YouTubeチャンネルでのライブ配信



③ テレビ東京「田村淳の TaMaRiBa 」公開収録 ほかに屋内イベント

テレビ東京の江津市をテーマとする番組「田村淳の TaMaRiBa 」の公開収録を中心に、地域の持続可能性を考えるステージイベントや活動発表等を実施予定。

【日時】

2026年12月12日(土) 午後1時～午後4時ごろ

【会場】

市民センター「ミルキーウェイホール」 ※大会議室およびロビーも利用予定

【入場】

定員:600～700人(調整中) ※入場無料

④ GOTSU outside Festival 2026

カーボンニュートラルなアウトドア体験の展示・販売イベントを開催。

【日時】

2026年12月12日(土) 午前10時～午後5時 ※時間は調整中
～13日(日) 午前10時～午後4時 ※時間は調整中

【会場】

シビックセンター公園 ※入場制限なし

会場位置図

出典：Google マップ



期待効果

■地域活性化

- ・ 来訪者増による経済波及効果
- ・ 宿泊・飲食・商店街の活性化
- ・ 地域ブランド力の向上

■教育・人材育成

- ・ 子どもたちが未来の技術に触れる機会
- ・ 市民のGX理解促進
- ・ 若者の地域参画意識向上

■全国への発信

- ・ 日本初の公道レース開催地としての認知拡大
- ・ メディア露出による市のイメージ向上

総事業費:1億3,789万円

● 歳入(案)

- ・ 市補助金(国の補助金及び企業版ふるさと納税)
- ・ 協賛金(企業スポンサー)
- ・ 寄付金 外

● 歳出

- ・ GX関連のイベント運営費
- ・ 会場設営費
- ・ 安全対策費(バリケード・警備・保険)
- ・ レース運営費
- ・ 広報・PR費
- ・ 事務局運営費 外

ご協賛メニュー

項目	プラチナ(冠)	ゴールド	シルバー	ブロンズ	スターター	応援協賛
協賛金額	2,000万円	500万円	100万円	50万円	30万円	10万円
枠数	1枠限定	3社	5社	上限なし	上限なし	上限なし
ネーミングライツ(大会名冠)	●	—	—	—	—	—
メインゲート／アーチ ロゴ掲出	●	—	—	—	—	—
表彰台バックボード ロゴ掲出	●(大)	●(通常)	●(小)	—	—	—
コースバリア広告	41枚	10枚	2枚	—	—	—
	(専有区画・約246m)	(60m連続ブロック)				
公式サイト※ ロゴ掲載	●	●	●	●	●	●
公式パンフレット ロゴ掲載	●	●	●	●	●	●
公式チラシ ロゴ掲載	●	●	●	●	●	●
テレビCM	ロゴ特大	ロゴ大	ロゴ中	ロゴ小	ロゴ極小	—
VIP／観戦パス	(調整中)	(調整中)	(調整中)	(調整中)	(調整中)	—
試乗体験	10枠	5枠	1枠	—	—	—
表彰式プレゼンター	●	—	—	—	—	—
実施報告書	●	●	●	●	—	—

※「公式サイト(ロゴ掲載)」の公式サイトとは、52未来プロジェクト2026とA1市街地グランプリ公式の両サイトを指します。

※テレビCM(15秒)の内容は、イベント告知の後半に協賛社ロゴをまとめて掲載する形といたします。

※テレビCMは、TSKさんいん中央テレビと石見ケーブルビジョンでの放送を想定しております。

※ロゴデータの提出期限及び仕様は、協賛契約締結後に主催者をご案内します。期限までにロゴデータの提出がない場合、主催者は社名の文字表記その他合理的な方法により掲載することがあります。

※52未来プロジェクト実行委員会は、適格請求書(インボイス)を交付することができません。

「52未来プロジェクト2026」は、江津市の未来を市民とともに創り、全国へ発信する象徴的な事業です。

- ゼロカーボンの理念
- 未来モビリティの体験
- 公道レースという唯一無二の魅力
- 市民参加型のまちづくり

これらを融合し、江津市の新たな価値を創造するプロジェクトとして推進します。

本プロジェクトの趣旨にご賛同いただき、ご協賛賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

52 FUTURE

ご協賛・お問い合わせ

52未来プロジェクト実行委員会(事務局:江津商工会議所)

TEL:0855-52-2268

E-mail:52@gotsucci.or.jp